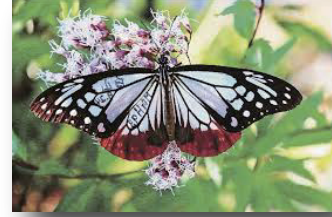


## 旅をする蝶 アサギマダラ



## アサギマダラ

翅（はね）の白い部分があさぎ色（薄い青緑）であることからアサギマダラと呼ばれ、春には台湾や沖縄から東北地方まで北上し秋には逆のルートで南下します。捕獲した蝶の羽根にマーキングをし他の地域で再捕獲することで蝶の移動距離やルートを知る活動も全国で盛んに行われています。毎年10月中旬、水城台でも少数が飛来し観察されています。

- この秋、水城台にたくさんのアサギマダラに立ち寄ってもらいテレビで見た優雅に舞う姿をみんなで鑑賞しようとアサギマダラの大好きな秋の七草の一つ、多年生の「フジバカマ」の苗を東公園（旧ゲートボール場）に植えることにしました。飛来状況は下記LINE登録した方に都度配信されます。
- 水城台区の皆さんでアサギマダラに少しでも関心をお持ちの方、一緒にフジバカマの苗の植え付けに参加してみませんか。植え付け予定日：7月31日（土）9時～30分程度（雨天順延）問い合わせ先：文化部・猿渡 090-4514-6452 集合場所：東公園（旧ゲートボール場）持ってくるもの：移植ゴテ

下記QRコードよりお友達登録  
いただくと水城台区の情報が  
お手許に配信されます



水城台区自治会



LINE 登録